

令和4年(2022年) 4月13日(水) 13861号



株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL : 06-6353-7831
 FAX : 06-6353-7832
 MAIL : metal_info_osaka@nikkankanzoku.co.jp
 WEB : https://home.nikkankanzoku.co.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円



銅建値は2万円引き下げの132万円

4月の月内建値平均は132万2,500円

JX金属は12日、電気銅建値を2万円引き下げの132万円にすると発表、同日より実施した。4月の月内建値平均は132万2,500円。

12日に入電した直近のLME銅相場前場売値が1万0,235.50ドル。12日の東京市場の米ドルTTSレートは126.56円。この値で換算した採算価格は、129万5,400円。建値と採算価格から見た諸掛りは2万4,600円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)。

2021年

11月…1170(1) 1150(5) 1170(9) 1150(11) 1170(15) 1150(17)	
1180(24)	平均1165.2
12月…1130(1) 1120(6) 1140(9) 1120(14) 1140(22)	平均1128.3

2021年

1月…1180(4) 1160(7) 1200(13) 1170(17) 1200(21) 1170(25)	
1190(27)	平均1179.4
2月…1160(1) 1180(3) 1190(9) 1210(16)	平均1193.3
3月…1190(1) 1240(3) 1270(7) 1240(9) 1220(15) 1250(17) 1280(22)	
1310(24) 1330(29)	平均1263.8
4月…1310(1) 1340(6) 1320(12)	平均1322.5



黄銅削粉買値は10円 引き下げの990円

関西の黄銅棒大手メーカー日本伸銅は12日、黄銅削粉買値を10円引き下げの990円と発表した。今月3回目の改定。

空間伝送型ワイヤレス給電システム スタートアップへ出資 タツタ電線×京都大発

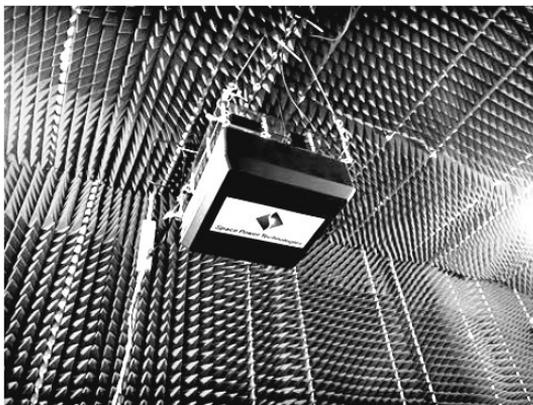
タツタ電線株式会社(宮下博仁社長)はこのほど、空間伝送型ワイヤレス給電システムを開発する京都大学発スタートアップ、株式会社Space Power Technologies(SPT、古川実代表取締役、京都市)の第三者割当増資を引き受けると発表した。

SPT社は、マイクロ波を利用して1m以上離れた距離から無線で電力を供給する「空間伝送型ワイヤレス電力伝送機器」の開発・製造を行っている。同伝送技術は、総務省が制度整備に向けた取り組みを進めており、今年3月に電波監理審議会より答申が出され関係規定が整備される予定。

同社は、22年度から工場や物流倉庫内の各種センサへの給電による作業効率化、また数年先にはスマートフォンなど民生機器給電によるバッテリーの軽量化や小型化の実現を目標としている。

今回の出資は、電線・電子材料事業のタツタ電線と

して、安定・安全な電力供給と自由度の高い情報化社会の両立という社会課題の解決やSDGsへの貢献として決定した。また、同伝送技術の普及にはマイクロ波漏洩防止が必要なことを踏まえ、タツタ電線の電磁波シールドフィルムの活用や製品開発など新たな事業機会にもつなげたいとしている。



送電アンテナ外観

銅・アルミレポート

橋本アルミ株式会社取締役
橋本 健一郎



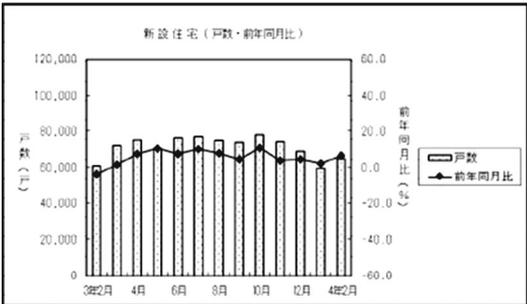
3月のアルミ概況及び4月の見通し (2)

予想レンジ

LME 現物後場買い 3,300-3,900ドル ●
スクラップ +10円～+20円 ☀
(前月最終価格より)

為替 118-125円 円安
(1か月間TTM)

新設住宅戸数



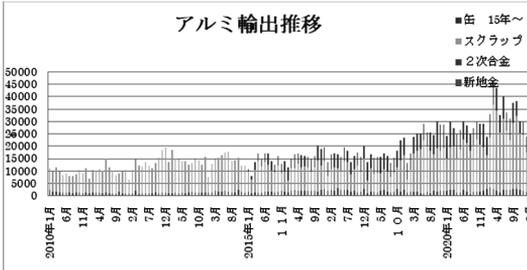
貿易指標

輸出

財務省貿易統計によれば、新地金は-33.8%の119t、2次合金は-58.8%の1,268t、スクラップは+24.8%の2万5,246t、アルミ缶は-38%の5,971t。

輸出	12月	1月	2月
新地金	135 t	67 t	119 t
前年比	-12.1%	-41%	-33.8%
二次合金	1999 t	1543 t	1268 t
前年比	+19.1%	-35.5%	-58.8%
スクラップ	2万 2437 t	1万 5876 t	2万 5246 t
前年比	+26.6%	+15%	+24.8%
缶	5358 t	6153 t	5971 t
前年比	-44.5%	-15.9%	-38%

輸出推移

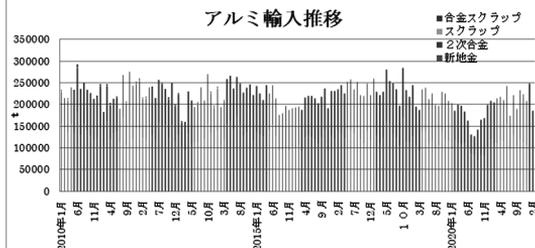


輸入

輸入は、新地金が-9.8%の10万1,062t、二次合金が-8.8%の8万3,540t、スクラップが-4.7%の452t、合金スクラップが+33.8%の6,397t。

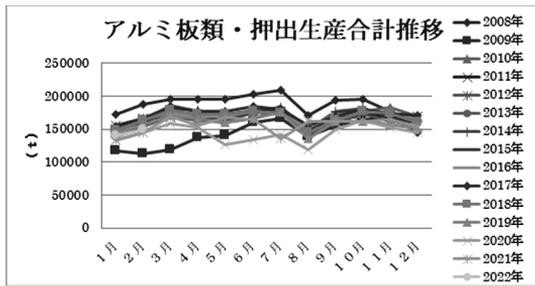
輸入	12月	1月	2月
新地金	10万 6375 t	14万 8871 t	10万 1062 t
前年比	+3.5%	+24.1%	-9.8%
二次合金	10万 762 t	9万 8473 t	8万 3540 t
前年比	+5.7%	+12.2%	-8.8%
スクラップ	617 t	521 t	452 t
前年比	+44.1%	+13.3%	-4.7%
合金スクラップ	8257 t	7895 t	6397 t
前年比	+21.8%	+44.5%	+33.8%

輸入推移



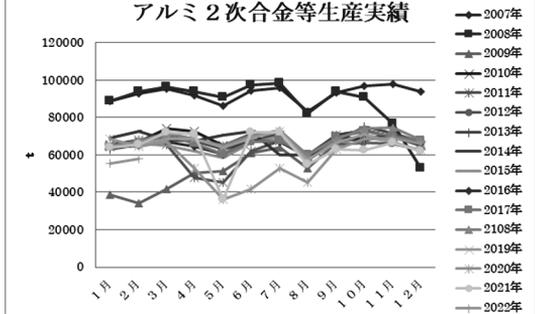
【アルミ圧延・押出生産数】

日本アルミニウム協会発表の圧延品の生産出荷動向によれば板類・押出生産合計は前年比+2.9%の14万8,872tで4カ月連続プラス。



【アルミニウム2次合金、同合金地金等生産実績】

前年比は-11.7%で5万7,873t、6カ月連続マイナス。出荷は-10.5%で5万8,212t、6か月連続マイナス。



洋上風力発電プロジェクト

協業に合意 住友電工×Seaway7社

住友電気工業株式会社(井上治社長)はこのほど、Seaway7社(シーウェイセブン、ノルウェー)と、日本などアジア地域の洋上風力発電プロジェクトに協業して取り組む基本合意書を締結したと発表した。

洋上風力発電設備に欠かせない電力用海底ケーブルの布設工事には、ケーブルの特性・設計に紐付いた布設工事設計と高度な技術が求められる。また、拡大する需要に対応するため、効率的に多数のケーブルを短期間で布設できるよう固有の機材・工法・監理方法も必要とされるため、高品質・短納期のソリューション提供を旨とし、強みを活かして協業することとした。

住友電工は、効率的に長距離送電できる超高压直流ケーブルや、潮流・浮体挙動に伴う曲げに耐久性あるダイナミックケーブルなどの技術開発に取り組んできた。欧州での洋上風力プロジェクトや国内各種実証プロジェクト、国内初大型商用案件の秋田港・能代港湾沖洋上風力発電海底ケーブルの納入・布設を通じて、機材・工法・監理ノウハウも蓄積してきた。



洋上風力発電プロジェクトに協業

Seaway7社は、複数のケーブル布設船をはじめ先進機材を保有・運用する欧州トップクラスの海洋工事会社。欧州を中心に洋上風力発電設備建設プロジェクトのケーブル布設など多数の工事実績があり、2017年に完工したドイツ洋上風力発電所建設プロジェクトや、現在工事中の台湾のプロジェクトでは住友電工製造の海底ケーブルを布設した実績もある。

今回の協業では、プロジェクト初期段階の技術支援から、発電設備に必要な海底ケーブル資器材の調達、試運転、保守・運用までを一貫して対応する機能を強化、低コスト・短納期・高品質・リスク低減を図っていく。



【株式会社CKサンエツ 連結子会社】

人事異動 (4月11日付)

<サンエツ金属株式会社> プレジジョン工場製販管理室課長(プレジジョン工場製販管理室課長代理) 森田康崇▽線工場製造課長(線工場製造課長代理) 浦田猛司▽砺波工場加工1課課長代理(砺波工場加工1課太棒1係係長) 川口純平▽プレジジョン工場加工3課課長代理(プレジジョン工場加工3課加工6係係長) 小西陵介▽新日東工場加工1課課長代理(砺波工場加工1課課長代理) 石黒雅彰▽線工場加工課課長代理(線工場加工課線1係係長) 大久保龍弥
 <シーケー金属株式会社> めっき事業本部めっき営業部門課長代理(めっき事業本部めっき営業部門係長) 西田雄治▽めっき事業本部めっき南工場課長代理(めっき事業本部製販管理課出荷係係長) 二塚龍一
 <株式会社リケンCKJV> 開発部門開発課次長(サンエツ金属株式会社製棒事業部技術部門開発課次長) 林弘一▽継手工場製造課課長代理(継手工場製造課F A係係長) 中島勇貴▽継手工場品質管理室課長代理(継手工場品質管理室総括係長) 熊崎将也 (カッコ内は旧職)

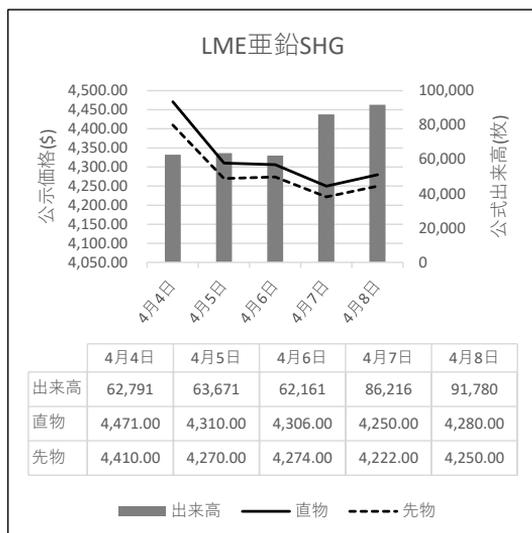
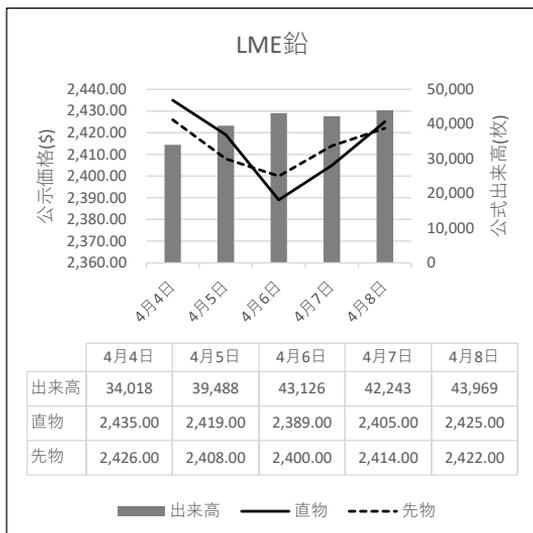
日刊金属

外電配信料
(税込)

6 月 : 46,200 円

12 月 : 92,400 円

LME公式値週間推移 4月4日~4月8日(現地)



故銅市況

12日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の1万0,390.00ドルより154.50ドル安の1万0,235.50ドル。直物の終値は、前営業日の1万0,304.75ドルより123.00ドル安の1万0,181.75ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の1万0,380.00ドルより126.00ドル安の1万0,254.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の1万0,323.50ドルより123.00ドル安の1万0,200.50ドル。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）銅相場の5月限は、前営業日の472.50セントより9.10セント安の463.40セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の5月限は、前営業日の7万3,520元より120元安の7万3,400元。

12日の東京為替市場TTSレートは、前週末の125.63円より0.93円の円安ドル高、1ドル=126.56円。12日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は1万0,235.50ドル。この値と12日の東京外国為替市場USDollarTTSレートから計算した国内採算値は、前週末の134万3,000円より1万円安の133万3,000円。この日、電気銅建値は132万円に引き下げられた。

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(4月12日更新)

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1022~1027、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは987~992、並銅は952~962、込銅（高品位=約97%）は942、セパは816~821。コーペルは要り用筋で757、それ以外は742ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋767、それ以外737~747どころの値頃。並青銅削粉は833~838どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が1002~1022、上銅新くずが967~987、普通上銅が942~962、2号銅線が934~954、並銅が932~952、込銅(94-97%)が880、込銅(90-93%)が882、下銅が554~604、セパが781~816、コーペルが697~742、黄銅棒地が692~737、黄銅削粉が687~732、黄銅ラジが652~660、交叉ラジが549~606、黄銅銅削物が535~542、送りが352~371、上青銅削物が830~850、並青銅削物が810~825、上青銅削物削粉が825~845、並青銅削物削粉が800~820どころ。

アルミニウム二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区 (4月前半)

2S=295円~315円、63S=279円~310円、アルミホイール(1P)=191円~305円、ビス付サッシ=162円~171円、エンジンコロ=170円~178円、込合金(機械鋳物)=168円~176円、缶プレス(ソフト)=141円~151円。

関西地区 (4月前半)

2S=287円~290円、63S=290円~293円、印刷版=280円~283円、アルミホイール(1P)=261円~271円、ベースメタル=214円~218円、機械鋳物=161円~164円、ダライ粉=140円~143円、ビス付サッシ=158円~163円、缶プレス=148円~153円。

為替動向

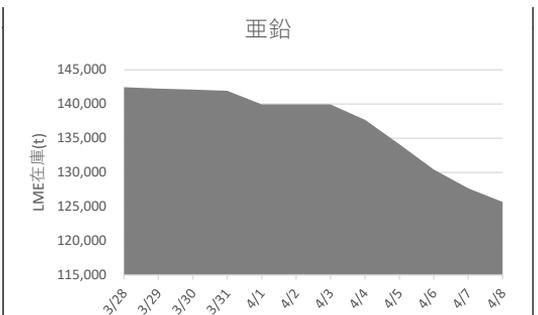
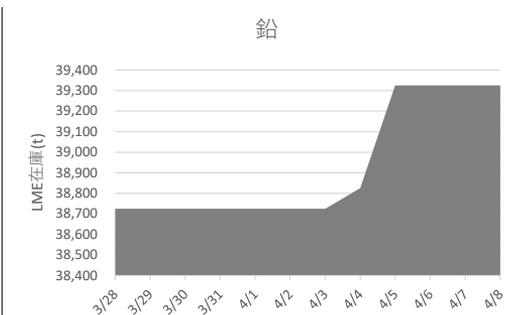
11日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで上昇。16時、前週末より0.0020ドルのユーロ高ドル安、1ユーロ=1.0890ドル~1.0900ドルで推移していた。10日のフランス大統領選では過半数を得票する候補がなく、マクロン大統領と極右国民連合のルペン党首で24日に決選投票を行うことになり市場の予想通りで、前週末に売られたユーロを買い直す動きが優勢になった。ただ、決選投票は接戦になると観られており、ウクライナでのロシアの侵略戦争も予断を許さない状況が続くなど、先行きの不透明感は強く、ユーロの上値は重かった。

11日のニューヨーク外国為替市場で円相場は7営業日の続落となった。前週末と比べ1.10円の円安ドル高、1ドル=125.35円~125.45円で取引を終えた。一時は6年10か月ぶりの円安水準となる125.77円をつけた。FRBの金融引き締め加速の観測を受け米国の10年債利回りが2.79%と前週末終値から0.09%上昇した。2019年1月以来の高水準となり円売りドル買いが加速した。

12日早朝の東京外国為替市場で円相場は下落した。8時30分、前日17時時点と比べ0.28円の円安ドル高、1ドル=125.52円~125.54円だった。米国では金融引き締め観測から債券市場で長期金利が高水準に上昇。これを受け日米の金利差拡大を意識した円売りドル買いが優勢となっていた。

円は対ユーロでは上昇。同じく0.05円の円高ユーロ安、1ユーロ=136.58円~136.60円だった。

LME認定倉庫在庫量推移 3月28日~4月8日(現地)





LME銅相場は反落 直物終値は1万0,181.75ドル
 COMEX銅相場も反落 SHFE銅相場は下落
 LME非鉄相場は総じて軟調 ニッケルは約3%の反落
 アルミは急落、約5%安 中国の需要後退と精錬所増産を反映



12日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、4月9日入電の1万0,390.00ドルより154.50ドル安の1万0,235.50ドル。反落して1.49%安。この週1.49%の下落。4月に入って0.98%の下落。3か月物の前場売値は、4月9日入電の1万0,380.00ドルより126.00ドル安の1万0,254.00ドル。反落して1.21%安。この週1.21%の下落。4月に入って0.78%の下落。

LME公認倉庫の銅在庫は、現地4月8日の10万3,775トンより1,825トン増の10万5,600トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、4月限が、4月9日入電の472.00セントより9.15セント安の462.85セント。反落して1.94%安。この週1.94%の下落。4月に入って2.41%の下落。中心限月に当たる5月限は、4月9日入電の472.50セントより9.10セント安の463.40セント。反落して1.93%安。この週1.93%の下落。4月に入って2.46%の下落。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、4月限が、4月9日入電の7万3,680元より70元安の7万3,610元。反落して0.10%安。この週0.10%の下落。4月に入って0.04%の上伸。中心限月に当たる5月限は、4月9日入電の7万3,520元より120元安の7万3,400元。3営業日の続落で0.42%安。この週0.16%の下落。4月に入って0.19%の下落。

錫は下落

LME錫相場の前場売値は、直物が、4月9日入電の4万4,295.00ドルより970.00ドル安の4万3,325.00ドル。5営業日の続落で4.78%安。この週2.19%の下落。4月に入って1.98%の下落。3か月物の前場売値は、4月9日入電の4万3,825.00ドルより775.00ドル安の4万3,050.00ドル。反落して1.77%安。この週1.77%の下落。4月に入って0.35%の上伸。

LME公認倉庫の錫在庫は現地4月8日の2,820トンより60トン減の2,760トン。

鉛は反落

LME鉛相場の前場売値は、直物が、4月9日入電の2,425.00ドルより16.00ドル安の2,409.00ドル。3営業日ぶりの反落で0.66%安。この週0.66%の下落。4月に入って0.99%の下落。3か月物の前場売値は、4月9日入電の2,422.00ドルより11.00ドル安の2,411.00ドル。3営業日ぶりの反落で0.45%安。この週0.45%の下落。4月に入って0.66%の下落。

LME公認倉庫の鉛在庫は現地4月8日の3万9,325トンよりトン減の3万9,325トン。

亜鉛は続伸

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、4月9日入電の4,280.00ドルより92.00ドル高の4,372.00ドル。2営業日の続伸で2.87%高。この週2.15%の上伸。4月に入って2.63%の上伸。3か月物の前場売値は、4月9日入電の4,250.00ドルより55.00ドル高の4,305.00ドル。2営業日の続伸で1.97%高。この週1.29%の上伸。4月に入って3.68%の上伸。

LME公認倉庫の亜鉛在庫は現地4月8日の12万5,675トンより2,000トン減の12万3,675トン。

アルミは反落 アルミ合金は急落 北米特殊は上伸

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、4月9日入電の3,395.00ドルより160.50ドル安の3,234.50ドル。反落して4.73%安。この週4.73%の下落。4月に入って7.66%の下落。3か月物の前場売値は、4月9日入電の3,423.00ドルより172.00ドル安の3,251.00ドル。反落して5.02%安。この週5.02%の下落。4月に入って7.59%の下落。

LME公認倉庫のアルミ在庫は現地4月8日の61万5,750トンより万5,900トン減の60万9,850トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、4月9日入電の2,741.00ドルより391.00ドル安の2,350.00ドル。下落して14.26%安。この週14.26%の下落。4月に入って16.16%の下落。3か月物の前場売値は、4月9日入電の2,745.00ドルより392.00ドル安の2,353.00ドル。下落して14.28%安。この週14.28%の下落。4月に入って16.71%の下落。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、4月9日入電の2,947.00ドルより1.00ドル高の2,948.00ドル。3営業日ぶりの反発で0.03%高。この週0.03%の上伸。4月に入って3.85%の下落。3か月物の前場売値は、4月9日入電の2,940.00ドルより横ばいドルの2,940.00ドル。この週横ばい。4月に入って4.70%の下落。

ニッケルは反落

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、4月9日入電の3万4,100.00ドルより1,175.00ドル安の3万2,925.00ドル。反落して3.45%安。この週3.45%の下落。4月に入って1.42%の下落。3か月物の前場売値は、4月9日入電の3万4,000.00ドルより1,150.00ドル安の3万2,850.00ドル。反落して3.38%安。この週3.38%の下落。4月に入って1.50%の下落。

LME公認倉庫のニッケル在庫は現地4月8日の7万3,692トンより240トン減の7万3,452トン。

LME公示価格(US\$)／4月11日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	10,235.50	43,325.00	2,409.00	4,372.00	3,234.50	2,350.00	2,948.00	32,925.00
	前営業日比	▲ 154.50	▲ 970.00	▲ 16.00	92.00	▲ 160.50	▲ 391.00	1.00	▲ 1,175.00
先物	公示価格	10,254.00	43,050.00	2,411.00	4,305.00	3,251.00	2,353.00	2,940.00	32,850.00
	前営業日比	▲ 126.00	▲ 775.00	▲ 11.00	55.00	▲ 172.00	▲ 392.00	0.00	▲ 1,150.00

海外非鉄金属相場

(4月12日 入電・現地 4月11日)

1 ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 銅AG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 錫HG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 鉛, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 亜鉛SHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 北米特殊アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: ニッケル, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

NYコメックス相場
出来高: 1 ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Rows: 4月限, 5月限, 6月限, 7月限, 8月限, 前日比, 出来高.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table with columns: LME (円ベース/キログラム), COMEX, 上海. Rows: 銅, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

フリー・マーケット

米国生産者価格 (地金)

Table with columns: 銀(セント/オンス) EH社, 銀(セント/オンス) HH社. Values: 2540.0 (95.0), 2497.5 (27.0).

NY相場

Table with columns: 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド). Values: 256.35 - 257.35, 353.35 - 357.35.

ロンドン相場 (ドル)

Table with columns: 金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), カドミウム99.99%(ポンド), インジウム99.99%(キロ), セレニウム99.5%(ポンド), スポンジチタン99.5%(キロ), フェロモリブデン欧州産65%(キロ), コバルトカソード99.8%(ポンド), マグネシウム中国産99.9%(トン), タングステンAPT(純分10キロ), タンタル鉱石30-35%(ポンド). Values: 1951.55 (10.15), 14900 - 15350, 3.70 - 4.05, 1.39 - 1.51, 270 - 300, 9.50 - 11.00, 9.45 - 13.00, 46.00 - 47.00, 37.50 - 39.00, 7300 - 7900, 320.0 - 350.0, 91 - 93.

KLTM錫 (MYR/KG, 出来高トン)

Table with columns: (11日), (12日). Rows: 相場, 出来高, ドル建て価格, ODレート, M\$/US\$レート, 採算円/キロ, US\$採算円/キロ. Values: 3.7600, 4.2284, 3.7600, 4.2346.

LME在庫 (トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル. Values: 105,600, 2,760, 39,325, 123,675, 609,850, 2,160, 6,580, 73,452. Changes: 1,825, 60, 2,000, 5,900, 60, 240.

上海在庫 (トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 96,581, 307,420, 176,513, 90,531, 8,710. Changes: 3,460, 1,615, 336, 1,575, 153.

LMEプレマーケット (ドル)

Table with columns: 先物気配. Rows: (4/12), (3:00AM現地). Rows: 銅, アルミ, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル. Values: 10,223.5, 43,350.0, 2,371.0, 4,284.5, 3,270.0. Changes: 10,227.0, 43,425.0, 2,376.5, 4,290.0, 3,275.5.

上海相場

Table with columns: トン当たり元, 1ロット=5トン・増値税込. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 73610, 21370, 27330, 15415, 211850, 73400, 21330, 27390, 15455, 212550. Changes: 70, 465, 305, 30, 6400. High: 20815, 18555, 4025, 855, 564.

非鉄金属製品相場

(4月12日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)
銅小板2.0ミリ	1590	1515	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F
建築用0.3ミリ	1640	1565	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6 52~54
銅大板2×1×2	1720	1715	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0 93~96
銅管(ベース)	◆1620	1695	鉛板1.5ミリ	591	591	3C×1.6 96~99
水道用管(m当たり)13ミリ	◆1530	◆1575	鉛線3ミリ	470	470	3C×2.0 143~146
銅棒25ミリ	◆1500	◆1485	軽圧品	大阪	東京	I V
銅条1.5×100	◆1555	◆1530	アルミ箔0.007ミリ	1105	1065	1.6mm 29.8~31.7
銅線0.9ミリ	◆1580	◆1545	〃 小板1ミリ	740	695	5.5sq 81.3~86.4
銅帯6×50	◆1510	◆1485	〃 大板1ミリ	720	685	14sq 203~216
銅平角線	◆1780	◆1715	〃 5052板	775	735	CV-T
黄銅小板2.0ミリ	◆1320	1270	〃 6061板	1325	1285	600V 3C×38 1543~1640
〃 0.3ミリ	◆1350	1300	〃 2017板	1230	1295	600V 3C×60 2372~2522
黄銅大板2×1×2	◆1470	◆1440	〃 線3ミリ	725	685	600V 3C×100 3986~4237
黄銅管	◆1740	◆1700	〃 快削棒50ミリ	940	900	6kV 3C×38 2522~2676
復水器用黄銅管	◆1710	◆1670	〃 合金棒50ミリ(17S)	925	880	6kV 3C×60 3507~3721
黄銅棒快削25ミリ	1105	◆1100	〃 合金棒50ミリ(56S)	880	840	CVV (関西-関東)
六角棒	1135	◆1130	貴金属(一般小口向け)			3C×2 123-126
四角棒	1165	◆1160	白金(グラム)	◎4453		4C×2 164-168
鍛造用	1145	◆1140	パラジウム(グラム)	◆11286		6C×2 234-239
ネーバル	1245	◆1240	金(グラム)	◎8691		7C×2 267-274
高力	1245	◆1240	銀(キログラム)	◎113850		合金鉄 2月輸入単価 (CIF)
黄銅線6ミリ	◆1495	◆1450	レアメタル輸入価格 2月通関 (CIF)			フェロマンガン2%以上炭素含有 189
黄銅平角線ロール仕上	◆1695	◆1660	金属ケイ素(99.99%未満)	537		〃 その他 336.2
黄銅条1.5×100	◆1315	◆1285	モリブデン酸化物	3417		フェロシリコン55%以上 268
リン青銅板一般用1.0ミリ	2830	3120	タンタル	44400		フェロクロム4%以上炭素含有 217.3
〃 バネ用0.3ミリ	3110	3420	マグネシウム	-		フェロモリブデン純分60%以上 3448
リン青銅棒25ミリ	2910	3190	コバルト	8283		フェロバナジウム 3039
リン青銅線3ミリ	3310	3630	インジウム	27498		フェロニッケル33%未満 531.2
洋白板一般用1.0ミリ	3600	4100				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ 326
〃 バネ用1.0ミリ	3750	4230				

減 摩 合 金 4月1日改定

500kg以上、大口価格)	
1種	6025
2種	5825
3種	5625
4種	4920
5種	4740
7種	1500
8種	1260
9種	1080

銅 合 金 地 金 4月1日発表

(標準価格)	大阪
BC 1種	1305
2種	1690
3種	1795
6種	1435
7種	1560
YBSC 3種	1165
LBC 3種	1735
PBC 2種	1830



非鉄金属材料相場

キロ当たり円	◎上げ ◆下げ		(4月12日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%)		37,000 ~ 40,000(1)	
	大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	高値	安値
山元建値					電気銅	1320(12)	金	7,895(12)
() 実施日					電気鉛	360(11)	銀	102,560(12)
					電気亜鉛	598(11)	錫(99.99%)	7,000(7)
1トン以上外税持込					高値		安値	
非鉄原料 (炉前材)					安値		高値	安値
1号銅線	◆1168	◆1163	電 気 銅	◎1296	◎1291	◎1298	◎1293	
2号銅線	◆1116	—	電 気 亜 鉛	570	564	570	564	
上銅(新切)	◆1139	◆1128	蒸 留 亜 鉛	558	552	558	552	
雑ナゲット	◆989	◆994	再生ダイカスト亜鉛2種	476	470	476	470	
並銅	◆1071	◆1061	再 生 亜 鉛 (98%)	417	411	417	411	
下銅	◆1052	◆1034	電 気 鉛	337	334	336	333	
銅削粉	◆1051	◆1037	再 生 鉛 1 号	328	318	324	319	
銅さい(30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	333	329	329	325	
新切黄銅セバ	◆917	◆923	錫 1 号	5850	5800	5850	5800	
コーベル	◆884	◆881	ア ン チ モ ン	◎2000	◎1950	◎2000	◎1950	
黄銅棒地	◆868	◆869	ニッケル(メッキ用)	4300	4250	4300	4250	
黄銅削粉	◆862	◆865	コ バ ル ト	◎11700	◎11400	◎11700	◎11400	
並黄銅	◆730	◆695	セ レ ニ ウ ム	◎3600	◎3400	◎3600	◎3400	
黄銅ラジエター	◆730	◆705	ビ ス マ ス	1300	1200	1300	1200	
交叉ラジエター	◆676	◆649	カ ド ミ ウ ム	550	500	550	500	
黄銅鑄物	◆735	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	800	780	800	780	
山送り(55%)	435	—	アルミ地金99.70%	◆448	◆444	◆450	◆446	
上青銅鑄物	◆912	—	アルミ二次地金99%	385	380	385	380	
並青銅鑄物	◆910	◆901	〃 90%	316	311	316	311	
上青銅鑄物削粉	◆905	—	アルミ二次合金ADC12	444	439	447	442	
並青銅鑄物削粉	◆895	◆889	鑄物用C2BS	469	464	471	466	
新切リン青銅(伸銅)	—	◆1168	青銅合金地金3種	◆1750	◆1740	◆1730	◆1720	
〃 (鑄物)	◆1029	—	〃 6種	◆1390	◆1380	◆1370	◆1360	
リン青銅削粉	◆942	◆934	ハンダ錫60%	4030	3990	4050	4020	
新切洋白(電子材)	◆958	◆945	〃 50%	3460	3410	3480	3450	
新切亜鉛	223	223	〃 40%	2945	2885	2900	2870	
ダイカストくず	188	188	減摩合金2種	5790	5760	5795	5765	
亜鉛ドロス	166	177	〃 4種	4885	4860	4890	4860	
上鉛	129	127	〃 7種	1480	1430	1480	1430	
電池素鉛ケース込	25	25	ステンレス・特金	18-8ステンレス 新切	◎155	◎155		
活字鉛	114	111		〃 ダライ粉	◎140	◎140		
新切アルミ1級	332	314		高耐食ステンレスSUS316	260	260		
新切サッシ1級	332	312		耐熱ステンレスSUS310	350	350		
新切合金1級	317	292		13クローム 新切	◎36	◎39		
機械鑄物1級	220	210		ハイス 9種	215	215		
ビス付サッシP	243	225						
合金削粉P	165	155						
込ガラP	160	147						
カン・バラ	225	211						

非鉄金属材料相場面

PW:KINZOKU2204